

奨学生奨学金申請書

記入例

本	フリガナ氏名		貸与期間	自 令和 年 月 日
	生 年 月 日	年 月 日		至 令和 年 月 日
入	電話			
	高校は、学校・科名を記入します。 大学や専門学校は、学部学科まで記入します。			
在 学 (進学) 学校名	所在地	学校 年	入(転)学年月 令和 年 月	
	進学校名 所在地	学校 年	卒業予定年月 令和 年 月	
以前の 奨学金 貸 与 状 況	以前に、山鹿市奨学資金の貸与を受けていれば、その内容を記入します。			借用書の提出年月日
	貸与期間	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	年 月 日	
連帯保証人	氏名			
連帯保証人	(注意) ※連帯保証人は2名とし、そのうち1名は父母または3親等以内の親族(以下「父母等」という。) ※資格は、①市内に居住する者。(父母等については、この限りではない。) ②返済能力のある者。 ※連帯保証人はそれぞれ自筆で書き、返済が滞ったときには返済の義務が生じることを了承する者。			

他の奨学金の申請の有無 無・有()奨学金

他の奨学金との併用はできませんので、ご注意ください。

(裏)

参 考 事 項	奨学生を希望する理由	【※重要です!!】 希望する理由は、奨学生を選考する際の重要な判断材料となります。単に家計が苦しいという理由だけでなく、年間の学費や介護費、家庭の状況などを詳しく記入してください。 また、なぜ進学したいのか、向上心や進路の希望、就職希望についても記入してください。						
		本人の履歴	平成 年 月 中学校 入学					
			平成 年 月 中学校 卒業					
			令和 年 月 高等学校 入学					
	貸与希望額を記入してください。 毎月どの程度の収入と支出が見込まれるか計算してください。							
	一か月あたりの修学費見込額	収入	家から 円	アルバイト等 円	その他 円	本市奨学金 円	計 円	
		支出	食費 円	住居費 円	被服費 円	交通費 円		
			学校納付金 円	書籍学用品代 円	その他 円	計 円		
	山鹿市奨学資金の貸与を受けたいので、山鹿市奨学資金貸与条例第5条の規定により申請します。 令和 年 月 日 氏名（本人）⑩ （あて先）山鹿市教育委員会							

備考 「本人の履歴」欄には、単に学歴のみでなく身上の異動(例えば就職等)を漏れなく記載のこと。なお、在学中の休学は、その理由を記載のこと。ただし、中学校入学以来のものでよい。